

## 日本気象学会および関連学会行事予定

行事名	開催年月日	主催団体等	場所	備考
国立環境研究所 公開シンポジウム2004「国立環境研究所の30年 一・地・人と向き合っ」	2004年6月23日	国立環境研究所	メルパルクホール (東京都港区芝公園 2-5-20)	「天気」51巻3号 <a href="http://www.nies.go.jp/sympo/index.html">http://www.nies.go.jp/sympo/index.html</a>
第10回大気化学討論会	2004年6月23 ～25日	大気化学研究会 (協賛) 日本気象学会他	東京大学先端科学技術研究センター (東京都目黒区駒場 4-6-1)	「天気」51巻3号 <a href="http://www.stelab.nagoya-u.ac.jp/ste-www1/div1/taikiken/">http://www.stelab.nagoya-u.ac.jp/ste-www1/div1/taikiken/</a>
アジア・オセアニア地球科学学会(AOGS)第1回年会	2004年7月5 ～9日	AOGS 組織委員会 (共催) 日本気象学会	シンガポール	<a href="http://www.asiaoceania.org/">http://www.asiaoceania.org/</a>
第41回理工学における同位元素・放射線研究発表会	2004年7月7 ～9日	日本アイソトープ協会 (共催) 日本気象学会他 52学協会	日本青年館 (東京都新宿区霞ヶ 丘町7番1号)	「天気」51巻第1号 <a href="http://www.jrias.or.jp/jrias/index.cfm/4,1441,109,html">http://www.jrias.or.jp/jrias/index.cfm/4,1441,109,html</a>
第32回可視化情報シンポジウム	2004年7月19 ～21日	可視化情報学会 (協賛) 日本気象学会	工学院大学新宿校舎 (東京都新宿区西新宿 1-24-2)	
国際ワークショップ(2004年球面上の編微分方程式解についてのワークショップ)	2004年7月20 ～23日	地球フロンティア研究システム (後援) 日本気象学会	海洋科学技術センター横浜研究所三好記念講堂 (神奈川県横浜市金沢区昭和町3173-25)	<a href="http://www.jamstec.go.jp/frsgc/eng/workshop/pde2004/">http://www.jamstec.go.jp/frsgc/eng/workshop/pde2004/</a>
第16回日本気象学会夏期特別セミナー(若手会夏の学校)	2004年7月23 ～25日	日本気象学会	パイラ松島ユースホテル(宮城県桃生郡鳴瀬町野蒜字南赤崎89-48)	「天気」51巻第4号 <a href="http://wind.geophys.tohoku.ac.jp/yms2004/">http://wind.geophys.tohoku.ac.jp/yms2004/</a>
第21回エアロゾル科学・技術研究討論会	2004年8月4 ～6日	日本エアロゾル学会 (共催) 日本気象学会	北海道大学学術交流会館(北海道札幌市北区北8西5)	
第38回夏季大学「新しい気象学」～気象実験～	2004年8月4 ～6日	(主催) 日本気象学会 (後援) 気象庁, 日本地学教育学会, 気象業務支援センター	気象大学校 (千葉県柏市旭町7-4-81)	「天気」51巻第5号
日本流体力学会年会2004	2004年8月9 ～11日	日本流体力学会 (協賛) 日本気象学会	名古屋大学工学部総合研究棟II (愛知県名古屋市千種区不老町1)	
日本農業気象学会国際シンポジウム	2004年9月7 ～11日	日本農業気象学会 (協賛) 日本気象学会	福岡国際会議場 (福岡県福岡市博多区石城町)	
全国講演会(愛媛2004)	2004年9月27, 28日	可視化情報学会 (協賛) 日本気象学会	放送大学愛媛学習センター(愛媛県松山市文京町3)	
日本気象学会2004年度秋季大会	2004年10月6 ～8日	日本気象学会	アクロス福岡 (福岡県福岡市中央区天神1-1-1)	<a href="http://www.soc.nii.ac.jp/msj/others/meeting.html">http://www.soc.nii.ac.jp/msj/others/meeting.html</a>
極域気候変動に関する第5回国際集会(GCCA-5)	2004年11月15 ～16日	(共催) アラスカ大学国際北極圏研究センター, IARC 日本委員会	筑波大学大会館国際会議場(茨城県つくば市天王台)	<a href="http://www-ilas2.nies.go.jp/GCCA5">http://www-ilas2.nies.go.jp/GCCA5</a>
全科展 in 東京2004	2004年12月1 ～3日	日本科学機器団体連合会・日本工業新聞社 (後援) 日本気象学会	東京国際展示場一東京ビッグサイト (東京都江東区有明3-21-1)	

第18回風工学シンポジウム	2004年12月1 ～3日	日本学術会議社会環境工 学研究連絡委員自然災害 工学専門委員会 (共催) 日本気象学会他	日本学術会議講堂 (東京都港区六本木 7-22-34)	「天気」51巻第1号 <a href="http://wwwsoc.nii.ac.jp/jawe/">http://wwwsoc.nii.ac.jp/ jawe/</a>
---------------	------------------	---	-----------------------------------	--



## 大槌シンポジウム 「2003年夏の異常気象に関する研究集会」および 「北太平洋における表層水塊過程」シンポジウムのご案内

研究代表者：東海大学総合教育センター 立花義裕

研究代表者：水産総合研究センター遠洋水産研究所 植原量行

2003年の日本の夏は10年ぶりの記録的な異常冷夏でありました。一方、ヨーロッパでは反対に異常高温に見舞われました。この様に昨年の夏は地球規模で異常な気候状態でありました。これらの現象は最近の地球規模での気候の「おかしな」振る舞いの一環なのか。あるいは、10年スケールの自然変動の一端なのか。あるいは地球規模での温暖化傾向と密接に関係しているのか。残念ながら正確な予測ができていたとは言いがたい状況であります。冷夏の実態とその機構の解明は、今後の気象の長期予報のためにも気象・気候の研究者として是非取り組むべき課題であります。

このシンポジウムでは、「夏の異常な気候」をキーワードにして、関連する分野の最新の研究、調査等の成果を発表し、討論や情報交換を行なうことで、夏の気候変動に関して、研究分野を超えた理解を深めることを目指しています。大循環、ヤマセ、梅雨、大気海洋相互作用、オホーツク海高気圧、ブロッキング、小笠原高気圧、モンスーン、観測、モデル、理論など、様々な立場からの関連研究の発表を歓迎いたします。

特に、日頃相互交流することの難しい現業官庁、民間企業の研究所、独法研究所、大学等の研究者や、気

候、気象、農業気象、海洋研究者が一同に会して議論することはお互いに極めて有意義であると思います。また、ヤマセの実体験が可能な土地、大槌で開催する意義も大きいと思います。

参加申し込みや問い合わせは下記連絡先までお願い致します。

日 程：平成16年8月24日(火)・25日(水) 午前  
「2003年夏の異常気象に関する研究集会」  
8月25日(水) 午後および26日(木) 午前  
「北太平洋における表層水塊過程」

場 所：東京大学海洋研究所  
附属国際沿岸海洋研究センター

発表申し込み期限：平成16年6月25日(金)

申し込み方法等詳細：

<http://www.rh.u-tokai.ac.jp/~kamata/sympo.html>

連絡先：東海大学総合教育センター 立花義裕

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目1117

Tel : 0463-58-1211 (内4823), Fax : 0463-59-4047

電子メール：tachi@rh.u-tokai.ac.jp